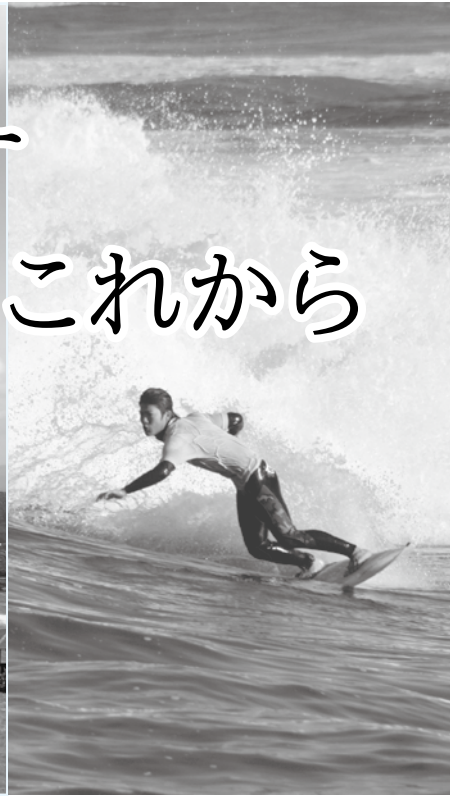


動き出す 長門の観光の今とこれから



新型コロナウイルスの感染拡大の影響による緊急事態宣言が解除され、再び観光客を迎える日に向けて動き出した、長門市の観光事業者や観光地の新たな取組を紹介します。

安心して楽しめる 温泉街の実現に向けて

5月に始まった長門料飲組合による「#飯友ながと」キャンペーンをはじめ、「新しい生活様式」の中で、全国的にテイクアウトの取組が注目されるようになりました。

「食へ歩き」を一つの要素としてまちづくりを進めてきた長門湯本温泉では、テイクアウトのできる店舗や場所をまとめた「たべるマップ」を制作し、温泉街の各所で配布しています。

また、旅館や外湯施設、飲食店が連携して、テラスやデッキの利用を推奨したり、食事や入浴の人数を調整したりするなど、さまざまな形で「三密」を回避する配慮がなされています。屋外での時間を楽しめるスポットも多い温泉街で、より安心して過ごしてもらえようという取組が進んでいます。

社内全体で徹底した ウイルス対策を

油谷湾温泉ホテル楊貴館では、市防災危機管理課から地域防災マネージャーを講師に招き、社内全体でウイルス対策や業務改善の研修を実施。

研修では、スタッフがそれぞれの部署ごとで、「業務の総量を増やさず、かつ、新しい生活様式に対応したおもてなし」をコンセプトに話し合い、決まった内容を全体で共有しました。



▲新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、新たなおもてなしのかたちを模索している

オンラインで学ぶ地域の魅力 歴史・文化・食

長門湯本温泉街は、旅すること、働くこと、暮らすことが緩やかにつながる空間と体験の連鎖を生むことを目指しており、「日本一関わりたくなる温泉街」に向けた取組を旅館や商店が一体となつて進めています。

まずは、旅館などで働く人が地域との関わりを深めること、お客さまに少しでも充実したサービスをお届けできる準備を進めることを目的に「歴史・文化・食」について、オンライン形式での講習会をスタートしました。約20人が受講し、学びを深めています。



▲第1回目は、長門のやきとりについて学んだ

動き出した観光地の 今を動画で配信

自宅で過ごす時間が増えたこと
もあり、最近ではパソコンやスマ
ートフォンで気軽に観光気分
を味わい、各地の魅力を体感で
きる動画コンテンツの需要が高
まっています。

前ページで紹介した観光事
業者や観光地の動きを踏まえ、
長門市観光コンベンション協
会では、動画を活用した情報
発信プロジェクト「Nagato is
calling(ながとが呼んでいる)」
を始めました。こちらは
2017年に制作された同名の
観光プロモーション動画の雰
囲気に合わせて、今の時代に合

た新たな動画制作を行うもの
です。

5月下旬からは、市観光政策
課の職員や、制作を担当するな
がとれび株式会社スタッフ
を交えて打ち合わせがスター
ト。制限が緩和される段階に合
わせた数編のショートムービー
とすることや、安心して来訪し
てもらえるように、今できるこ
とに取り組む事業者の皆さんに
スポットを当てることなど、絵
コンテや映像を囲んで制作が進
んでいます。

完成した動画は、長門市観光
サイト「ななび」と、「ななび」
公式Youtubeチャンネルで随時
公開していきますので、ぜひご
覧ください。



▲長門の魅力をわかりやすく紹介



▲動画のイメージを細部まで打ち合わせ

●ななび公式

Youtube チャンネル



市
独自

ながとに泊まるともっとお得に！

ながと泊まっ得キャンペーン

長門市では、市内宿泊者を対象として市内店舗で使用
できる「ながと泊まっ得チケット」を発行し、観光客の
誘致と消費拡大を図ります。

市内宿泊施設のキャンペーン宿泊プランに泊まったら
お一人あたりの1泊宿泊費(税別)に応じて商品券を
プレゼントします。

5,000～10,000円未満	1,000円分
10,000円以上	2,000円分

※商品券がなくなり次第終了



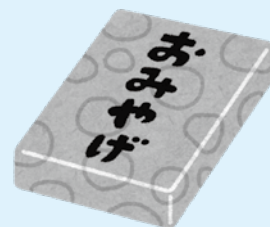
泊まって



もらって



つかえる



商品券は、市内のお土産物店や飲食店など「チケット取扱店」で使えます

商品券の有効期間 令和2年7月10日(金)～令和3年2月28日(日)

商品券がもらえる宿泊施設や商品券が使える店舗情報は、ながと観光ナビ/ななび「ながと泊まっ得
キャンペーン」ページで随時更新中

<https://nanavi.jp/news/12509/>

■問い合わせ先

(一社)長門市観光コンベンション協会 TEL 27-0074

●ななび内「泊まっ得
キャンペーン」ページ

